

# 平成23年度 福岡女子大学自由企画講座

福岡女子大学では本学教員による「自由企画講座」を今年度も開催します。皆様是非ご参加ください。

ハガキ、FAX、E-mailにて、受講講座名、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、職業を記入の上、

下記へお申し込み下さい。お電話でも受け付けます。**※全講座受講料無料、男女・年齢を問わず受講可能です。**

## 「中島敦の全小説を読む」

(全15回) 4/8木乃伊、4/22山月記…の予定です。

日時 4月8日～12月23日の

毎月第2・第4金曜日(日にち変更あり)

14:40～16:10 **途中からも参加できます。**  
まずはお問い合わせ下さい。

福岡女子大学 多目的ホール 定員 25名

講師 石井和夫(福岡女子大学教授)

※受講にあたり、テキスト「ちくま文庫版『中島敦全集』全三冊」筑摩書房発行 税込3,255円を

用意・購入して頂きます。学内生協で販売しますが、各自書店などで購入されても結構です。

中国古典を基礎として、フランスのデカダン、日本の耽美派に惹かれ、トーマス・マン、カフカを視野に納め、パスカルに魅せられた中島敦の想像力に留意しつつ、習作類、未完の「北方行」を含む彼の全小説を読む。



**受講料  
無料**

## 「日独交流 150 周年記念 特別講演会」(全4回)

日時 11/11(金)、11/18(金)、11/25(金)、

12/2(金) 14:40～

福岡女子大学 図書館1階視聴覚室

定員なし

講師 S.ホルスト(福岡女子大学准教授)他

1861年1月24日にドイツと日本の間で平和懇親の条約が締結されました。それを記念して、日独両国の過去の関係と将来の交流の可能性を様々な角度から追求します。



申込・問い合わせ先:

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 (〇西鉄香椎花園前駅から徒歩約10分 〇西鉄バス「女子大前」下車)

TEL・FAX: 092-661-2728 (直通) URL: <http://www.fwu.ac.jp/rcle/>

TEL: 092-661-2411 (代表) FAX: 092-661-2415 (代表) E-mail: [rcle@fwu.ac.jp](mailto:rcle@fwu.ac.jp)

## 「キーワードから理解する オランダ」(全3回)

日時 11/2(水)、11/9(水)、11/16(水)

14:40～16:10 **応募者多数の場合は抽選となります。**

福岡女子大学 図書館1階セミナー室

定員 25名

第1回応募締切10/20(木)  
空き次第追加募集します

講師 吉田 信(福岡女子大学准教授)

鎖国時代から交流のあるオランダは、日本人にとっても比較的なじみのある国といえるでしょう。この講座では、オランダを理解するための様々なキーワードを手がかりに、多様な側面からオランダを理解していきます。第一回は歴史篇、第二回は芸術篇、第三回は社会篇を予定しています。オランダ観光に役立つ情報も提供できればと思います。



## 「名人の芸を味わう」

(全1回) **応募者多数の場合は抽選となります。**

日時 12/7(水) 14:40～16:40

福岡女子大学 図書館1階セミナー室

定員 25名 講師 吉田 信

(福岡女子大学准教授)

ユネスコの無形文化遺産にも登録され、毎年暮れの博多座公演で福岡にもなじみの深い人形浄瑠璃文楽。文楽は、物語を語る太夫、伴奏をつとめる三味線、そして人形遣いの三者からなっています。三味線とともに語られる物語には、独特の節がつけられており、これを「義太夫(節)」と呼んでいます。この講座では、義太夫節の名人、三世竹本津太夫と豊竹古靱太夫(後の山城少掾)による昭和初期の名演、「伊賀越道中双六」から六段目の「沼津」を聴き比べようと思います。はじめて文楽(義太夫)に親しむ方のために、物語のあらすじ、聴き所を解説した後に、いくつかの場面を聴き比べ、失われた名人の芸に親しみます。



第1回応募締切11/21(月)  
空き次第追加募集します

